

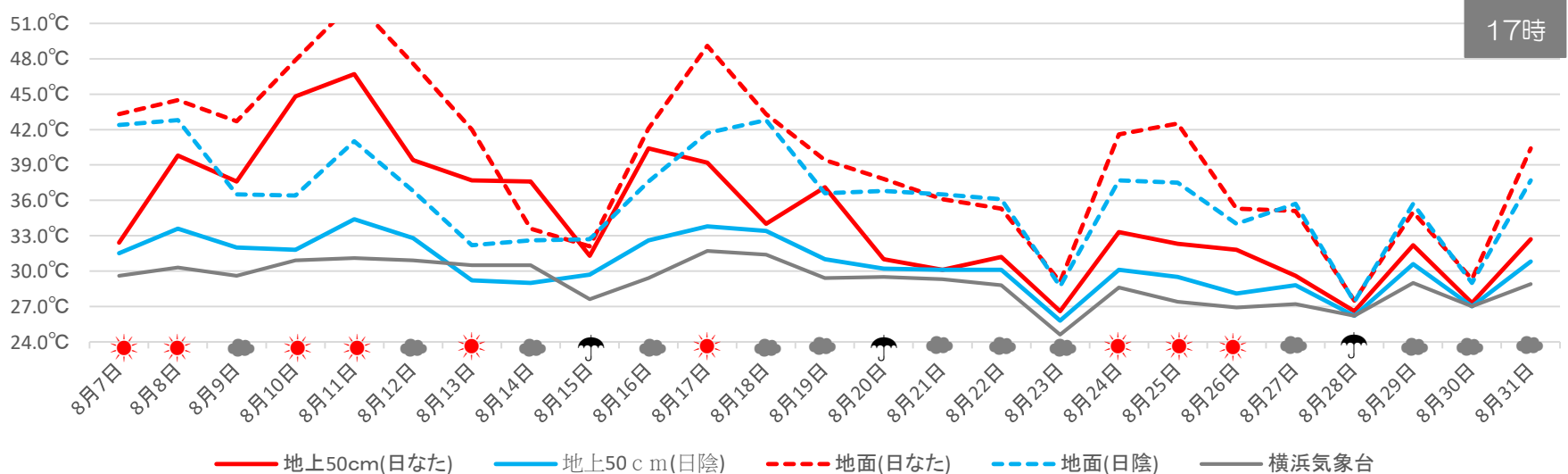
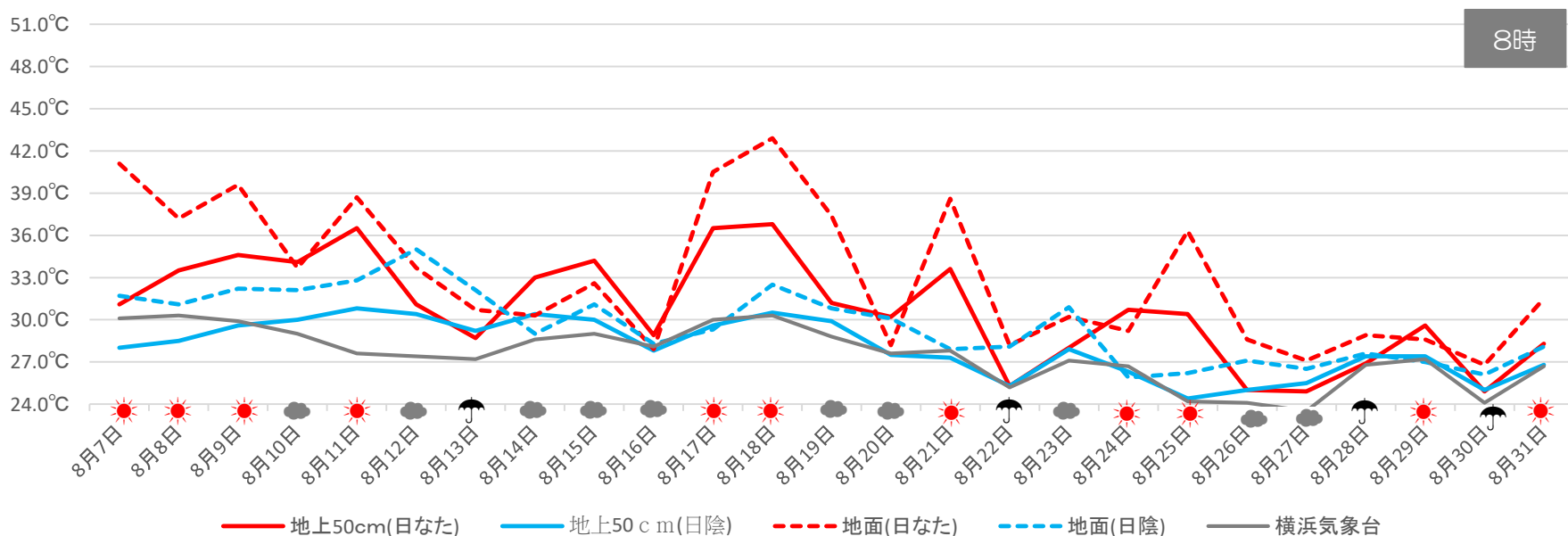
～飼い主の皆さまへ～

夏季の犬の散歩時間帯は、熱中症を予防するうえで大切なポイントです。仮に人が感じる気温を地上150cmだとすると、犬は地上50cmということになります。そして、太陽光を直接受ける地面の温度は、想像以上に高くなります。

JASMINEでは、先月当センターの表側と裏側を利用して、地上約50cmの気温と地面温度を日なたと日陰に分けて、1日2回（8時と17時頃）、観測データをTwitterで提供しました。このデータを集計し、気象庁（横浜）観測データを加えてグラフにまとめてみました。




※人と犬とでは平均体温が異なり、人が36℃前後に対して犬は38℃前後、犬の方が2℃ぐらい高くなります。

●観測期間：2019年8月7日～8月31日 ●観測時刻：8時・17時前後  
 ●観測地点：神奈川県横浜市都筑区中川2-7-3 ●観測対象：地上約50cm、地面（アスファルト）、日なた側と日陰側  
 ※上記に加えて、気象庁横浜気象台の気温を追加してあります。



## 《今回の観測からの気づき》

	日なた				日陰			
	8時		17時		8時		17時	
	地上50cm	地面	地上50cm	地面	地上50cm	地面	地上50cm	地面
平均	30.7℃	33.1℃	34.5℃	39.4℃	28.0℃	29.6℃	30.5℃	36.2℃
最大値	36.8℃	42.9℃	46.7℃	52.9℃	28.1℃	35.0℃	34.4℃	42.8℃

-  夏の晴れた日は、太陽光で地面の温度が相当高くなるため、夕方でも地上50cmの気温と地面の温度が高いため、**朝の方が犬の散歩に適しています。**
-  晴れた日の夕方は、日陰でも犬の感じる気温は30℃を超え、地面はそれよりも平均約6℃、日中の気温が高い日は8℃を超えることがありました。
-  気温が上がらない曇りや雨の日であれば、日中でも散歩に行くことができます。

※犬種・体格・年齢によっても感じ方が異なるため、特に夏の散歩は、犬の体調を見ながら時間帯や散歩時間を調整してください。